

# 徳之島の振興計画

タイトル	徳之島の振興を目的とし、魅力ある徳之島を沢山の人々に伝えたい。
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 徳之島の自然環境の保護。</li> <li>② 徳之島の文化の伝承。</li> <li>③ コロナ禍による観光客の減少。 徳之島へ足を運ぶ人を増やし、地域の活性化を図る。</li> <li>④ 製造業の振興により雇用の確保。</li> </ul>



具体的な内容	<p>徳之島に向かうには、本土主要空港からの直行便が無く、鹿児島空港、奄美空港、那覇空港のいずれかを經由して徳之島に行く事しか方法はありません。</p> <p>そのような徳之島ですが、<u>豊かな自然が味わえる数少ない島</u>で、希少種を含む多様な生物が生息・生育していることが評価され、沖縄島北部、西表島とともに、令和3年7月に<u>世界自然遺産</u>に登録されました。</p> <p>飛行機の直行便が無い事で、多くの方に徳之島の事を知って頂く機会が少ない事が現状です。しかし、少しでも多くの皆様に知っていただけるよう当社で様々な取り組みを行います。</p> <p>① <u>《徳之島の自然環境の保護》</u>  <u>《背景》</u>          現在、地球の環境が人の手によりどんどん破壊されているのを知っていますか。  <u>人の手による過剰な森林伐採での木の減少</u>。木が減少する事により、様々な地域で<u>砂漠化現象</u>が起こります。現在とても危機的状況であり、自然環境の保護は日本・世界中で行わなければならない事です。          このまま他人事だと思い、放っておけば<u>環境破壊</u>は止まることなく続き、間違いなく悪化していきます。          その破壊が続いていけば、地球温暖化が進み、最終的には人が住めなくなってしまいます。  <u>地球温暖化が進むことにより、2100年までには気温が今よりも3~4℃上昇</u>すると言われてしています。</p>
--------	--



(琉球新報より)



その結果、森林も減少し海水温が上昇することにより、サンゴ礁の絶滅が危惧されています。

当社は、未来の為に、子供達が夢を見られる環境を作る為に活動している会社です。その為、環境の保護はとても大事にしており、その活動内容を常々考えていました。

まずどの地域から自然環境の保護をしていくのか検討しました。都会から保護活動を行おうとしても植樹する場所・コスト等を考えると厳しい事が現状です。

その時、奄美海援隊株式会社\*の方とお話させて頂く機会がありました。お話ししていく中で徳之島の事を当社で調べさせていただいた結果、豊かな自然と守り継がれてきた文化が魅力の島だと分かりました。

徳之島は、当社が思い描く環境活動に適していて、観光資源や資源を製品化する事が可能だと思い、今回の振興活動場所に選ばせていただきました。

\*奄美海援隊株式会社とは

奄美海援隊株式会社は、奄美（徳之島）特産物を使用した商品で徳之島を中心に「しまおこし」の活動を行っている会社です。

その特産物とは、農薬未使用・天然水を使って水耕栽培された「芽子にんにく」です。

徳之島は長寿の島と呼ばれており、子供が生まれる数も年々増加していることから、通称「子宝島」と呼ばれており、そのにんにくは「子宝島にんにく」として販売されています。



徳之島観光大使のサンコンさん（真ん中）

小林さん（左）

奄美海援隊株式会社の目標は、

- 1.徳之島の商品が全国で買われることで奄美（徳之島）の知名度が上がり、観光産業にも貢献する島の基幹産業を創造すること。
- 2.国内に販売実績を作り、次に徳之島に製造工場を設け、地元の雇用を創生することです。

現在の活動として、幅広いお客様に知って頂くため、試食会の開催やSNSやオンラインを通して販売していきながら、「子宝島にんにく」の認知度を高めています。

奄美海援隊株式会社が掲げている目標をお手本に、当社ではガジュマルの植樹・向日葵やカラムシの栽培を行います。そして、そのガジュマル・向日葵・カラムシを使用した商品を製品化し販売に繋がります。

① - (1) サンゴ

(問題点)

自然豊かで海も綺麗な徳之島ですが、海の中に問題が潜んでいます。地球温暖化の影響により、高い海水温の頻度が増え、サンゴに影響を及ぼしています。サンゴが弱っていくと色が薄くなり骨格が白く透けて見える白化現象が起きます。



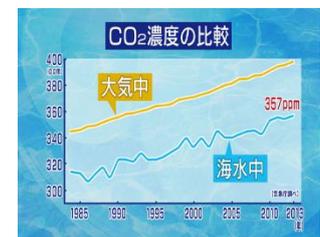
また、雨が降ると、畑や工事現場のむき出しの地面から、川や海に土が流れ込むことがあります。沖縄では、流入する土が赤いことから赤土汚染とも呼ばれています。赤土で海水が濁りサンゴの上に土が溜まるとサンゴが窒息してしまいます。

更に、サンゴの天敵はオニヒトデです。オニヒトデは、サンゴの上にまたがり、胃袋を被せ消化酵素でサンゴの骨格以外の部分を溶かして吸収してしまいます。その為、サンゴは白い骨格のみ残されてしまいます。



オニヒトデにはたくさんの棘が生えています。棘は非常に鋭利で表面には毒があり、痛み、腫れることもありとても危険です。

とても多くの海洋生物がサンゴ礁に生息しており、小さな海洋生物の隠れ場所になったり、それを餌とするエビや大きな魚がサンゴ礁に集まったりしています。サンゴの体内で共生している褐虫藻は海中のCO2によって光合成をおこなうため、サンゴ礁が減少すると海のCO2濃度のバランスが崩れる原因にもなります。



サンゴ礁が減少するという事は、サンゴ礁に住んでいる海洋生物の生態系にも影響が出てくるのです。

例えば、サンゴが絶滅し海洋の生態系が崩れれば、地上の二酸化炭素濃度は上昇し、海洋生物だけでなく人間社会にも影響が出てきます。サンゴ礁が減少することにより、海中の魚が減るだけではなく、徳之島の綺麗な海中も見ることが出来なくなってしまいます。



(雇用の促進)

当社では、現地での雇用を計画しております。サンゴの養殖を中心とした活動を仕事として行える人を採用します。採用人数はまず1名です。

(当社の施策)

現地でサンゴの養殖を中心に活動して頂きます。

養殖活動をメインとして行って頂きますが、SNS の発信をはじめ、サンゴの減少や白化現象を広める活動・認知度を高める活動を仕事として積極的に行い、徳之島の自然を守りながら、活性化に繋がります。

① - (2) 森林

(問題点)

木を植える・育てる活動も積極的に行っています。

地球温暖化の原因として問題となっているのは、森林破壊です。森林破壊は地球温暖化だけでなく、その場にいる動植物などの生態系や人間の生活にも影響を及ぼすこととなります。



(当社の施策)

森林を守り育てることの大切さ、地球温暖化問題の解消、林業活性化の目的の為にガジュマル・向日葵の植樹・カラムシの栽培活動を行います。

自然の豊かな徳之島には、樹齢 300 年と言われているガジュマルがあります。ガジュマルとは、生命力の強い木で繁殖力の強さから「幸運の木」とも呼ばれています。

徳之島には古くからガジュマルが生えており、当社で植樹活動を行っても、自然の生態系を崩すことなく植樹する事が可能です。



(14 ページ目にガジュマルに販売について記載有)

向日葵は観賞用として好まれており、日本各地で観光産業に活用されています。

また、向日葵が咲いた後に作物を植えると、その作物の生育・収穫量が上向きになると言われています。

向日葵の栽培によって菌根菌が集まるおかげで、向日葵の後作のトウモロコシや小麦などのリン酸吸収量が増え、生育・収穫量が改善されるという結果が出ていると共に、農地改良・土壌汚染防止に役立っています。



向日葵油の利用は食用の枠を超え、向日葵油を原材料とした燃料の生産が行われています。植物を原材料とした燃料は、地球温暖化の一因として考えられている二酸化炭素のバランスを保つために必要とされています。

(16 ページ目に向日葵油の販売について記載有)

薩摩藩(鹿児島県)や琉球王国(沖縄県)では古くからカラムシの栽培や加工が発達しており、茎の皮の繊維をとるために栽培され、織物に利用されていました。カラムシの繊維は糸の原料になったり、布や生地にして衣類などに利用したりと広く利用されてきました。麻生地は水にぬれても丈夫な性質があり、ロープや消防の消化ホース、漁網など幅広く利用されています。古くからある植物の為、栽培活動を行う事により次の世代への文化の継承にも繋がります。



(17 ページ目にカラムシによる染物体験について記載有)

今の世の中、人間による森林伐採や、動物達が車等に接触する交通事故などの様々な問題で希少動物・植物が減っている状態です。人間の手で自然を壊し、希少な動物を更に減らしてしまっているため、人間の手で自然を復活させてあげなくてはなりません。

#### ① - (3) 絶滅危惧種

地球温暖化問題の解消、林業活性化の為の植樹・栽培をすることにより、絶滅危惧種の保護にも繋がります。

徳之島には絶滅危惧種や環境省のレッドリストに指定されている希少な動植物が数多く生息しております。

島内に生息する希少野生動植物は、島民共有の貴重な財産であり、その貴重な財産を後世に継承していかなければいけません。

#### ・トクノシマトゲネズミ

徳之島にのみ分布する日本固有種。

国指定天然記念物となっており、絶滅危惧種 1B 類。



#### ・オビトカゲモドキ

徳之島固有種で、絶滅危惧種 1B 類。

背中から首にかけて朱色の横帯が 4 本あります。



#### (雇用の促進)

当社では、現地での雇用を計画しております。

林業活性化による植樹・栽培を中心とした活動を仕事として行える人を採用いたします。採用人数はまず 1 名です。

(当社の施策)

ガジュマルの植樹や向日葵の栽培をする事により、森林の環境保護及び希少野生動植物の保護にも繋がります。

向日葵を栽培する事で動物達の餌になる事や、土壌が良くなれば次の作物の生産にも繋がる結果になります。

## ② <<徳之島の文化の継承>>

### \* 闘牛 \*

徳之島では 400 年以上の歴史をもつ「闘牛」の文化があり、島の農民が収穫の喜びを祝う島民唯一の娯楽だったそうです。牛同士がぶつかる迫力と激しい技の攻防などで闘牛大会が開催されている各地の中で「最も熱い！」とされています。



闘牛大会には、その地域の幼児から高齢者まで多くの方が観客として訪れ、地域のイベントとして熱気溢れる大会となっています。地域によっては後継者不足が問題となっていますが、徳之島は島民の娯楽、興行として定着しております。その為、応援する闘牛の試合を見に足を運ぶことも多く、徳之島の大事な文化とも言えます。闘牛大会は、地域のイベントとして定着している為、地域の方との交流が盛んになります。

当社が計画しているイベントも、地域の方のご協力や、応援して頂けるおかげで実行に移すことが出来ます。

その地域の繋がりを強める事で、イベントをより盛り上げる事が出来たり、次の世代へ大事な文化を継承する事が出来る様になります。

### \* 島唄・島口 \*

徳之島には、徳之島節、犬田布など島唄が数多くあります。

更に、方言もあり”島口”と呼ばれています。

そんな魅力ある民謡・島口は、次世代に継承していかなければならない地域の宝です。

### \* 郷土料理 \*

徳之島には、鶏飯（けいはん）、卵おにぎり、ワンフニ、油ソーメン（あんばそーめん）、ヤギ汁、島アオサ天ぷら・たんかん 等の様々な郷土料理があります。現地に行かないとなかなか食べる事が出来ない料理ばかりです。



鶏飯



ヤギ汁



島アオサの天ぷら

#### (雇用の促進)

闘牛大会や、島唄、郷土料理などの文化を PR できる方の現地雇用を計画しております。

闘牛大会の迫力や、牛の紹介、島唄の歴史や、郷土料理の作り方等取材をして頂き、徳之島ならではの文化について PR 活動を行って頂きます。大会のお手伝いや、様々な方に知って頂くための情報発信活動を毎日の仕事として働いていただける方の雇用を1名目指しております。

#### (当社の施策)

徳之島には徳之島にしかない古き良き文化があります。その文化は現地に足を運ばないとなかなか知る事は出来ません。

現地に足を運び、体験する事で文化に接してもらい、かけがえのない経験となる事を期待しております。経験する事で文化の良さを知り、次の世代へ受け継がれていく事で、古き良き徳之島の文化を守っていきけるようにします。徳之島の文化である、闘牛大会等には開催するにあたり、資金がかかります。万が一、資金不足の関係で文化を途絶えさせてはなりません。当社では、その文化の保護の為に積極的に寄付活動も行っていきたいと思っています。

更に、徳之島の文化を体験・体感する事で徳之島を更に知って頂くきっかけを当社が作ります。

まず、当社のホームページや様々な SNS を使用し徳之島のアピールを行っていきます。

\* Twitter・Facebook・Instagram の更新 \*

当社では、Twitter・Facebook・Instagram の三種類の SNS があります。

その3種類の中で、徳之島の闘牛大会の写真・海の写真・特産品の写真・イベントの写真・郷土料理の写真等掲載をして興味を持ってもらえる宣伝をしていきます。

\*当社に協力して頂いている店舗への告知\*

当社に協力して頂いている店舗は約 300 店舗あります。

2月に行うイベントは3000人規模のイベントです。そのイベントに来られるお客様にも徳之島の良さを伝える事が可能です。このようなイベントを年に6回程は開催する予定なのでとても大きい告知力が当社にはあります。そして協力して頂いている店舗はLINEグループに全て統括されております。



そのグループの中で、スノーケリング・スキューバダイビング・ホエールウォッチングなどの動画の送付、徳之島の案内、旅行パッケージプランの送付を行う事で、徳之島へ足を運んで頂ける方達を増やします。

更に、当社が応援している奄美海援隊の「子宝島にんにく」や「特産品」の購入や店舗で使用して頂けるように、販売・紹介を進めていきます。

販売・紹介だけではなく、イベントで景品を贈呈する際、店舗と協力して子宝島にんにくや特産品を使用した景品をプレゼントする等の贈呈をしていきます。

### ③ 《コロナ禍による旅行者への減少》

(問題点)

徳之島は2010年以降の徳之島への入込、入域客数は増加傾向でした。

実際に、コロナ以前のR元年度には

入込客 143,883 人

入域客 87,311 人

(どちらも記録の残る昭和45年以降で過去最高を記録しました。)



しかし新型コロナウイルスの影響を受けたR2年には

入込客 80,503 人

入域客 46,737 人

(記録の残る昭和45年以降で入込数は過去3番目、入域客数は過去4番目に少ない人数となっています。)

原因としてはコロナにより関西、関東、福岡、鹿児島、沖縄の航空便の運休、減便クルーズ船の大幅減があります。

まだコロナ収束とはいかず、すぐに徳之島の旅行者を増やす事は厳しいです。今出来る可能な限りのPR活動や、今後当社ではたくさんのイベント活動を行います。(別紙参照)

徳之島の魅力を様々な方に知ってもらうため、当社が企画しているイベントの優勝賞品では、徳之島旅行をプレゼントします。

その徳之島には、町民皆で参加するイベントや大規模なイベントなど様々な催し物開催されております。

### ③- (1) 町民体育大会について

子供からお年寄りまで集落対抗で行われる体育大会。皆さん一体となり競技で競い合います。和気あいあいとした雰囲気の中や熱戦交流する事もあります。白熱するとても楽しめる町民体育大会です。

当社が計画しているイベントでも親子で行う運動会があります。町民体育大会の様に皆さん一体となり白熱し盛り上がる運動会を行います。

一緒に競い合う仲間や友達と交流をしたり、チームの勝利に向けて絆を深める事が出来る大会です。

### ③- (2) 徳之島トライアスロンについて

6月最終週～7月初旬の時期に徳之島トライアスロンが行われます。総合クラス・リレークラスの2種類があり参加資格は「18歳以上の健康な男女」であれば参加登録が可能です。



トライアスロンの競技人口については、日本での競技者登録数は約3万人、愛好者の数は約37.5万人とされています。

日本でも人気のあるスポーツである事が見て取れますが、徳之島でトライアスロンが行われているのを認知している人はどのくらいいらっしゃるでしょうか。

まだまだ、徳之島でトライアスロンが行われている事を知らない方は多いかと思えます。トライアスロンは、3種目を連続して行う過酷なスポーツですが、徳之島では、天城町を起点とする徳之島一周コースとなる為、綺麗な景色・自然を感じながらトライアスロンに参加する事ができます。

#### (雇用の確保)

様々なイベントを皆様に知って頂くための PR活動や、イベント開催時の手伝いとして参加いただいたりする方の現地での雇用を1名目指しております。

#### (当社の施策)

1) 徳之島のイベント参加者を募集。

徳之島トライアスロンにつきましては、旅行プレゼントだけでなくトライアスロンやイベントの参加者募集を当社で行いたいと考えております。

## 2) ものづくり体験ツアー

### ・サンゴ養殖体験ツアー

当スタッフ指導のもと、綺麗なサンゴを守る活動として、サンゴの養殖を体験してもらいます。サンゴの養殖は、ひとつひとつを見れば小さな変化かもしれません。

しかし、養殖活動を通じて今の徳之島の現状を目で見て、自らの手で体験する事で美しい自然を守っていかなければならないという意識を高める事が出来ます。

サンゴの養殖では、サンゴにネームプレートをつける事も可能です。その為、結婚記念日の思い出や誕生日の記念として養殖する事も可能です。

ネームプレートが付けられたサンゴは愛着がわき、思い出になりますよね。

もし、子供の頃にサンゴの養殖体験をした場合は、大人になった際に「自分達が植えたサンゴどうなったかな」「綺麗になったかな」「自分の子供に見せたい・自慢したいな」と思う事でしょう。

子供が大人になり、自分の子供に見せる事が出来たら、その子供は「パパ・ママ凄いね！！」という関心にもなり自分もやりたいと思ってくれるかもしれません。

その子供も自然に対する意識の変化や、自ら自然保護の活動を行ってくれるようになればとても良いサイクルが出来ます。



そうすれば、「観光しに徳之島に行きたい」という気持ちよりも「自分達が養殖したサンゴを見に行きたい」と徳之島に来てくれる方が増える事により、観光業の振興にも繋がります。

様々な方に観光しに来て体験して頂く事はもちろんですが、年に1度子供達の課外授業(サマーキャンプ)を徳之島で行います。自然が豊かな徳之島を目で見て体験してもらいながら、徳之島の自然保護活動を行っていきます。

子供の内から自然に対する意識が少しでも変化し、自然に対する行動が少しでも変わっていく事を期待しており、将来的な自然保護活動をしていけるよう活動していきます。

・ガジュマルの植樹・向日葵、カラムシの栽培ツアー

植樹や栽培を通して、今の地球温暖化の原因・現実を知って頂き、自然環境の保護を体験していただきます。

(ガジュマル)

観光客へ自分好みのカジュマルを作成してもらう体験型イベント開催いたします。

まず、植樹・土作り・プランター作りを体験して頂きます。自分が植えたガジュマルを誕生日に製品化する事や、旅行を終えて暫くしてからプレゼントにもなりサプライズになります。その為、思い出が形になる事でカジュマルが人気になり、体験自体でも収入を得られる事になります。

(※新婚旅行等の記念日パッケージとしてとても適しており、ブライダル業界に売り込めます)

(向日葵)

観光客へ向日葵畑の紹介や、実際に向日葵油を作成している所の見学、自分好みのオリジナルラベルを作成してもらった体験型イベントを開催いたします。

オリジナルラベルだけではなく、石鹸作り等の製品化することで旅行中の思い出となり、プレゼントになります。



(カラムシ)

カラムシによる試食・染物体験ツアーを開催いたします

布地を輪ゴムで絞って染める体験を行います。待っている時間帯に、カラムシ料理の試食を行って頂きます。

自分が染めた布の柄は唯一無二のデザインです。同じ色・同じ柄で複製する事は出来ない為、とてもいい思い出になります。

日本のカラムシも一部の地域で食用とされていて、葉には豊富な繊維質とカルシウムが含まれており栄養価も高いそうです。

カラムシはそのまま食べると繊維質が豊富の為少しごわつく舌触りです。

味にクセはありませんが細かく刻んだり、アレンジする事でとてもおいしくすることが出来ます。カラムシ葉の包み揚げやリゾットに入れる 等のアレンジは様々です。

染めあがる時間の休憩として、カラムシのアレンジ料理を知って頂く良いきっかけができます。



自分達で植えたガジュマル・向日葵・カラムシは、サンゴ同様「大きくなったかな」「どうなったかな」と気になる事でしょう。

子供の頃の体験であれば、木が大きくなる頃には、自分自身の足・お金で徳之島へ行く事が出来るようになる年代です。

自分のお金でいく事により、将来的な観光客の増加や、自然の保護、経済の安定化が見込めるようになります。

その他にも、特産品やお菓子が付いた旅行プラン、郷土料理を楽しめる旅行プラン、自然を思いっきり体感できる旅行プランなど様々な形で徳之島の良さをアピール・宣伝出来るようなプランを検討しております。

「奄美大島」は多くの方が知っていると思いますが、徳之島を知っている人はどのくらいいらっしゃるでしょうか。

外国の方は日本人より日本の文化・環境に詳しい方や、興味を持って頂いている方が多く、染物体験や島唄体験等はとても喜んでいただけると期待しており、旅行客の数が増加すると見込んでおります。

徳之島の魅力を皆様へどんどんアピールする為に、当社がプレゼントする旅行をパッケージプランの形にして、旅行会社様へ販売のお話を進めていきたいと思っております。

綺麗で魅力ある徳之島だからこそ、観光に来る人を増やしたい。将来移住する人が増える事を期待して、当社では徳之島旅行をプレゼントしていきます。

④<<製造業の振興により雇用の確保。>>

生産物の販売促進による需要を増やしていく活動を行います。



④- (1) 奄美海援隊株式会社の子宝島にんにく

徳之島は過去から現在に至るまで出生率が常に全国トップクラスを誇ります。

島には「子は宝」、生まれる子達を、家族だけではなく集落の人々が分け隔てなく大切に育てる文化が今も残っており、通称「子宝島」と呼ばれています。

しかし、大学や大企業が無い為、高校を卒業した子供達の多くは島を去り、都会へ進学や就職のために移り住んでしまいます。島に残るのは、子どもがいる方や、高齢の方が多く見受けられます。

その子宝島で有機水耕栽培しているにんにくが「子宝島にんにく」というオリジナル食材でとても注目を集めています。



島おこしの一環として始められた「子宝島にんにく」ですが、GABA（ギャバ）とミネラルがとても豊富に入っており、血中コレステロールの低下作用や、精神安定作用が期待されている食材です。

その子宝島にんにくを販売するにあたり、SNSにより消費者にダイレクトに販売したり、試食会を行ったりして売り上げに繋げています。

(当社の施策)

当社ではイベントの際、「子宝島にんにく」を取り入れたお弁当を提供します。

更に当社が計画しているイベントの最終目標である「アカデミー\*」で夜ご飯の提供を行う際にも積極的に「子宝島にんにく」を使用し子供達の健康の促進を図ります。

また、当社が奄美海援隊（子宝島にんにくの販売元）で積極的に継続購入する事で徳之島側の売上になり、経済の安定化になります。

将来的に需要が増えれば、製造業の確立となり、加工センターの増設をする事が出来る為、村の人達の雇用の確保にも繋がります。（\*アカデミーにつきましては別紙参照）

※当社が考える「子宝島にんにく」のレシピの一例です。



豚肉とズッキーニの炒め物



長芋のステーキ

「にんにく」といえば気になるのが食べた後のにおい。芽子（めご）にんにくは、においが残りにくく、食べた次の日にはほとんどにおいが消える為、においが気になる方にも安心して食べていただけます。（体質・体調により個人差がございます）

④- (2) 当社が徳之島で生産する物

- 1) ガジュマルの木(環境保全及び子供達の教育、体験の為に植樹した物を使用)
- 2) 観葉植物用の土
- 3) 観葉植物用のプランターの製造（自然由来の麻を使用）
- 4) 向日葵の種を使用し油を作る製油所
- 5) 麻製品（服・バック）の生産
- 6) 草木染めの製品の生産。 を主に行います。

【家庭で育てる観葉植物 ガジュマル製品の製造】  
ハンドメイド作家とのコラボによる完全オーダーメイド  
で受注製造行います。



《目的》

自然保護、教育の為にガジュマルの植樹を行います。  
その副産物としての商品化の為、コストダウンをする事が出来ます。  
ユーザーの購入価格が抑えられる事で同業他社との価格競争力は秀でています。

《作り方》

- ① ガジュマルの木の現状を見てもらい選んでもらう。
- ② プランターを選んでもらう。  
(プランターはハンドメイド作家さんと業務提携して多数の作品を選べるようにする)
- ③ デザイン、アレンジも自由に選んでもらう。  
(デザインやアレンジはハンドメイド作家さんに完全委託、展示用の作品を作ってもらい同じような物を作ってもらう)

《ハンドメイド作家とのコラボ、提携するメリット》

- ① デザイン開発費が一切かからず多種多様な商品を産み出せる。
- ② プランターに関して在庫を抱える事がなく、デザインに優れた作品を多種多様に揃えられる。

《販売方法》

- ① 通販による販売。

完全オーダーメイドの販売となる為、在庫を抱えずロスが出ません。

※完全オーダーメイドなので世界で唯一の作品を作る事が出来ます。自分の為(大切な人の為)のなので記念日等でのプレゼントに最適です。

- ② 花屋に委託販売。

売れ残ってしまった商品は当社が買取り、イベントでの景品、提携店へのリース・販売、当社の各事業の販促物等に使う事で、ロスを最小限に抑えていきます。

※花屋に置いてもらうのは PR が目的です。売れなくても PR という目的が達成出来るので宣伝広告としてはローリスクハイリターンであります。

- ③ ハンドメイド作家の自主販売。

ハンドメイド作家さんが自分の作品として自分の流通経路で販売する事も可能です。

当社はガジュマルの木と土をハンドメイド作家に販売するのみの為、一切のリスクはありません。

ハンドメイド作家は自分の作品販売になる為、様々な努力をし、品質のいい物が販売されてイメージアップに繋がります。

《未来》

ガジュマルの木・観葉植物の土・観葉植物用のプランターを製造する事により、製造業を確立させ、島の方々の雇用の確保を目指します。

### 【向日葵畑による、向日葵製品の製造】

向日葵畑・SNSにて向日葵油の製造を行います。



#### 《目的》

自然保護、教育の為に向日葵の栽培を行います。

その副産物としての商品化の為、コストダウンをする事が出来ます。

ユーザーの購入価格が抑えられる事で同業他社との価格競争力は秀でていきます。

#### 《向日葵油はこんな方におすすめ》

- ・老化を防ぎたい方
- ・血流を改善したい方
- ・血圧が高い方
- ・新陳代謝を活発にしたい方
- ・肥満を防ぎたい方
- ・コレステロール値が気になる方
- ・生活習慣病・糖尿病を予防したい方

向日葵油は、健康や美容に良いオレイン酸、ビタミンEを豊富に含みます。

炒め物や揚げ物などの毎日のお料理に幅広くお使いいただけるようになっております。

#### 《製造方法》

昔ながらの搾油方法にて油を搾っていきます。

(圧搾法とは、薬品を使用せずに機械で圧力をかけて油を搾り出す方法です)

1kgのひまわり種から採れる油はたったの250gと少ないですが、完全無添加で安心・安全、純度100%の向日葵油を製造する事が出来ます。

#### 《販売方法》

①通販による販売。

当社を含め、SNSによる向日葵畑の紹介をします。その際に、SNSやオンラインを通して向日葵油を購入するページを作成し販売に繋がります。

注文時、ラベルにしたい写真を送ってもらい、その写真を印刷することでオリジナルラベルにして販売します。(※誕生日やイベントの贈り物へとても適しております)

※近年、CO2を増やさないディーゼルエンジン用燃料(バイオディーゼル)として向日葵油を利用する研究も進められています。

将来、研究が進められて行けば、実際に燃料として販売する事が出来る様になります。

#### 《未来》

向日葵の種から油を取る製油所を作る事で、向日葵油が製造出来る様になります。その結果、製造業として確立する事ができ、島の方々の雇用の確保を目指します。

**【麻製品（服・バック）や草木染めの製品の製造】**

自然由来の麻を使用した製品や、唯一無二のデザインを作る事が出来る草木染めの製品の製造を行います。

≪目的≫

自然保護、教育の為にカラムシの栽培を行います。

その副産物としての商品化の為、コストダウンをする事が出来ます。

≪販売方法≫

通販による販売。

麻を使用したバックや服、カラムシを使用した草木染めの製品を SNS やオンラインを通して販売していきます。

（草木染めは、唯一無二の柄となる為、記念日等でのプレゼントに最適です。）

≪未来≫

麻製品・草木染めの製品を製造し販売する事により、製造業を確立させ、島の方々の雇用の確保を目指します。

**【活動費用】**

当社がとても大事にしているのは徳之島の自然環境の保護です。その保護活動をする際、当然費用が必要になってきます。その費用については、チャリティーを充てていく事を予定しております。

当社は今後様々なイベントを開催していきますが、そのイベントの際に、一般参加のお客様に掛かる参加料金は全てチャリティーに充てていきます。

チャリティーとしてスポーツ振興・子供達の教育費用・自然保護活動などに振り分けていきます。

今回、イベントで集められたお金は徳之島の自然保護活動に充てたいと思います。

その活動の例として、オニヒトデの除去活動です。

サンゴ礁の天敵であるオニヒトデですが、駆除していかない事には、サンゴ礁を守る事は出来ません。チャリティーで集まったお金で駆除して頂き、綺麗な徳之島の海を守って頂く事に活用して頂きたいと思います。

**令和5年度 徳之島振興計画 収支予算表**

令和5年度 徳之島振興計画 収支予算表				
				<単位：円>
(収入の部)				
科目	摘要	本年度予算	前年度予算	増減
寄付金	Nature ホールディングス株式会社	11,400,000		11,400,000
イベント、チャリティー	イベント売上、クラウドファンディング	2,000,000		2,000,000
物品売買取入		7,000,000		7,000,000
サマーキャンプ	積立金	9,000,000		9,000,000
収入合計		29,400,000	0	29,400,000
(支出の部)				
科目	摘要	本年度予算	前年度予算	増減
観光推進事業	イベントでの景品 (年6回)	2,500,000		2,500,000
	PR費用	1,000,000		1,000,000
雇用促進事業	奄美海援隊 商品購入			
	子宝島にんにく	3,000,000		3,000,000
	ガーリックオイル	5,000,000		5,000,000
	フライドチップ	1,000,000		1,000,000
	観葉植物生産開発費	2,000,000		2,000,000
環境保全費	サンゴ植樹	1,000,000		1,000,000
	オニヒトデ駆除	1,000,000		1,000,000
	カジュマル植樹	1,000,000		1,000,000
	その他植樹	1,000,000		1,000,000
文化、スポーツ振興	闘牛寄付	300,000		300,000
	トライアスロン寄付	200,000		200,000
	お祭り寄付	200,000		200,000
	その他	200,000		200,000
地域振興	徳之島におけるイベント等	2,000,000		2,000,000
教育	サマーキャンプ (初年度100人)	8,000,000		8,000,000
支出合計		29,400,000	0	29,400,000

【雇用契約者】

徳之島の自然保護の為にボランティアを頼むのではなく、当社では、現地での雇用を計画しております。

当社の活動（自然保護活動・徳之島アピール・旅行プランの計画・カジュアル販売促進・絶滅危惧種の保護等）を中心となり率先して活動して頂ける方を、初年度では約3名、5年内には約30名と人数を増やし、雇用の確保を行っていきます。

現地での雇用を確保する事により、自然豊かな徳之島を守る事ができ、提供するサービスの質の低下防止や、島おこしの振興を目的としています。

仕事として活動して頂くため、島の人々の雇用の確保にも繋がります。

徳之島の現地雇用者 予定

雇用内容	1年後	5年後
サンゴの養殖	1名	4名
植樹・栽培活動	1名	4名
文化のPR活動	1名	3名
旅行プラン計画・案内	1名	4名
カジュアル販売		5名
向日葵畑による、 向日葵油の販売		5名
カラムシによる 試食・染物体験		5名

【徳之島の未来】

徳之島は「島おこし」をして地域活性化を目指し、活動しております。しかし、徳之島では、中学・高校卒業後の町外への進学や就職を目的とした子供達の転出が増えております。

当社も可能な限り協力し、より多くの皆様へ徳之島の素晴らしさが伝わり、一人でも多くの方が徳之島へ足を運んでいただけるような活動を行っていきます。

活動をしていく中で、徳之島に戻ってきてくれる子供達や、足を運んだ際に徳之島が好きになり移住を決意してくれる人達を増やし、売上に繋がり製造業の振興し、加工センターの増設による経営の安定を図ります。その結果、人材の確保（島の方々の雇用）に繋がっていきます。

とても素敵で綺麗な島だからこそ、もっと多くの人達に徳之島の良さを知って頂きたい。島おこしとして頑張っている徳之島のように、当社も地域の皆様と協力し活動を活発化したい。そのような思いで当社は徳之島の島おこしに協力します。